

管理の場合 S = お手本になる ; A = 普通 (自分で調べてできる。または方法を知っている。)
B = 助言を受けてできる

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進捗の めやす	達成基準	評価			学習方略
						B	A	S	
3 1	理念	病院の基本理念		3	言葉に誤りなく言うことができる				S/M/K
		赤十字の基本原則		3	7項目がいええる。4つ以上意味がいええる。				
		看護部の理念		3	言葉に誤りなく言うことができる				
		看護部の方針							
		看護部の目的							
今年度の看護部の目標									
3 2	看護職員の 責務	看護師の倫理規定		3	3つ以上言える				S/G/E/K
		看護部職員の業務指針		3	内容について説明出来る				
		白衣の管理方法		3	白衣のクリーニングの手続き、取り扱い時間について説明出来る				
		看護部の教育	教育の目標	3	言葉に誤りなく言うことができる				
			教育方針						
		院内教育の構成		3	内容について説明出来る				
		プライマリーナーシングシステムについて							
		個人研修ファイル		3	目的・管理方法について言え、記録している				
		院外研究発表に関する手順		3	必要書類・手続き方法が言える				
		看護研究助成金制度							
院内研修受講届									
看護研修室の使用									
看護基準のレンタル									
ビデオ教材のレンタル									
3 3	就業規則 に関する 諸手続き	出勤簿		3	方法が言え実施している			S/G/J	
		休暇願							
		準夜・深夜勤及び当直等報告書							
		住所変更届							
		通勤費変更届							
出張申請書		3	報告の必要性と相手・方法が言え実施できる						
3 4	職員の健康 管理	外来受診		3	予約月と予約方法が言える			S/G	
		職員検診	定期健康診断	3					
			感染症健康診断	3					
		針刺し時の対応		3					
体調不良時の報告									
3 5	報告	病棟看護師長		3	報告の必要性と相手が言える				
		日直看護師長							
		夜勤看護師長							
3 6	病棟業務	病棟管理目標		3	半分以上言える			G/M	
		病棟の係		3	病棟のすべての係を言える。また、その中の自己の係りでの役割を言える				

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進 度の め やす	達成基準	評価			学習方略
						B	A	S	
36	病棟業務	勤務体制		3	日勤、夜勤でのメンバ				G/M
		業務内容		終	ーの役割が言える各勤 務帯の業務と業務分担 について説明できる				
37	設備・備 品の取り 扱い	ナースコール、ハンディナースコール(手)(未)		3	使用方法が言え実施で きる				
		エアシューター							
		ボックスコンベアー(手)		3	外線の掛け方、回し方 フッキングの方法(実 施・解除が出来る)が できる				
		電話							
		PHS(手)(未)							
FAX		3	使用方法が言え実施で きる						
38	緊急時の 管理	救急カート		終	目的・収納方法・収納 物品・収納薬品が言え 収納場所を把握してい る				H/G/Q/R
		コードQQ		終	内容を理解し実施でき る				
39	管理シス テム 安全対策	オーダーリングシステム	処方オーダー(手)	6	規則に則った使用がで きる				O/K
			注射オーダー(手)						
			(分)(未)(小)						
			検査オーダー(手)						
		個人情報		6	病棟管理日誌(手) ワークシート(手) 注射指示書(手) ※分娩室、新生児・未 熟児室、小児科等注射 オーダーリングを導入 していないところは 注射伝票として考え る				
看護支援システム									
事故報告システム	インシデントレポート	3	目的と方法が言え実施 できる				S/事故防止 対策マニュアル/ MRMコース		
		アクシデントレポート							
40	感染対策	スタンダードプリコーション		3	説明できる				I/N/不潔 リネンの取 り扱いにつ いて
		汚染、感染リネンの取り扱い		3	目的と方法が言え実施 できる				
		機器・器具中央化システム							
		清掃(感染患者、易感染患者)の依頼							
41	廃棄物処 理	ゴミの分別		3					T/N
		RI後の取り扱い(手)(母)		6					
42	病院防災 体制	防災設備		3	消火器・防火扉。非常 警報盤の場所が言える				P/R/Q
		避難経路		3	第1避難場所、第2避 難場所が言える				
		役割分担		3	日勤、夜勤でのメンバ ーの役割が言える				
		非常持ち出し物品		3	保管場所と品目を述べ る事が出来る				
		緊急連絡網		3	役割を実施できる				
		コードAA							

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進め のめ やす	達成基準	評価			学習方略
						B	A	S	
4 3	取り扱い 手続き	入院時 (手)	入院患者名簿	6	保管場所と目的と記入 方法が分かり取り扱い ができる				G/入院快適 ノート
			入院療養計画書						
			入院病歴						
		退院時 (手)	退院患者名簿	6					
			退院療養計画書						
			退院処方 の取 扱 い						
		死亡退院時 (手)	6	方法と必要書類・手続 きが言える					
		転院時 (手)							
		転入時 (手)							
		転出時 (手)							
		転科時 (手)							
		各科受診時 (手)							
		ICU入退室時 (手)							
		透析室の入退室時 (手) (母) (未)							
外出, 外泊時 (手) (未)	3	規則と必要書類・手続 き・患者への渡し方が 言える							
家族付き添い時 (手) (未)	終	付き添いの申し出があ ったときの対応を知っ ている							
薬品の請求, 返納 (手)	定時薬品	6							
	臨時薬品								
	個人内服薬, 注射 薬								
医療消耗品, 物品の請求	一般消耗品 (手)	6	方法が言え請求する事 ができる						
	SPD								
各種伝票取り扱い	処置伝票 (手)	3							
	酸素伝票 (手)								
	病棟特殊伝票 (手)								
	その他の会計伝 票								
病歴の貸し出し (手)	終								
清掃の依頼	3	病棟と外来の担当者を 知っており、臨時の清 掃依頼の方法を知って いる							
4 4	関連各科 の場所と 連携	外来部門	内科 1	6	患者様に、各病棟及び 健康棟の場所と診療科 が言える				入院快適ノ ート/入院案 内/ 外来の案内/ 病棟配布案 内図/K
			内科 2						
			神経内科						
			外科						
			脳外科						
			整形外科						
			婦人科						
			産科						
			眼科						
			小児科						
			耳鼻咽喉科						
			皮膚科						
			泌尿器科						
			麻酔科						
			小児保健部						
			中央採血室						

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進め やす	達成基準	評価			学習方略
						B	A	S	
44	関連各科 の場所と 連携	外来部門	総合医療相談室	6	患者様に、各病棟及び 健康棟の場所と診療科 が言える				入院快適ノ ート/入院案 内/ 外来の案内/ 病棟配布案 内図/K
			健康管理センター						
			透析室						
			リハビリテーション科部						
			放射線科						
			放射線治療棟						
			循環器 X 線検査室						
			中央検査部 (心電図、脳波、肺 機能、超音波)						
			内視鏡室						
			母親学級教室						
			栄養相談室						
			病棟及び健康 棟			1 1 階	6		
		1 0 階東							
		1 0 階西							
		9 階東							
		9 階西							
		8 階東							
		8 階西							
		7 階東							
		7 階西							
		6 階東							
		6 階西							
		5 階東							
		5 階西							
		4 階東							
		4 階西							
		1 0 7 棟							
		1 0 6 棟							
		1 0 5 棟							
		中央手術室							
		I C U							
		新生児・未熟児センター							
		M F I C U							
		分娩室							
		総務課	6						
		初診受付							
		共済会							
		入院業務課							
		医療社会事業部							
		社会課							
		企画課	6						
		経理部会計課							
		施設課							
		外来業務課							
入院業務課									
会計									
入院案内									
美容室・理容室									
売店『カトレア』									
レストラン『ブラジル』									
レストラン『けやき』									

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進度の めやす	達成基準	評価			学習方略		
						B	A	S			
4 4	関連各科 の場所と 連携	書店	書店	6	患者様に、各病棟及び 健康棟の場所と診療科 が言える				入院快適ノ ート/入院案 内/ 外来の案内/ 病棟配布案 内図/K		
			キャッシュコーナー								
			郵便ポスト								
			輸血部								
			自己血採血室								
			受診相談								
			総合案内								
			ボランティアルーム								
			中央器材室			6	場所が言え、物品・食 事・薬品を必要時取り にいくことができる				
			サプライ								
			栄養課								
			薬剤部								

看護・検査の場合 S = 良い (安心して任せられる); A = 普通 (一人で安全に出来る)
B = 努力を要する (助言を受けてできる); C = 未体験

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進め やす	達成基準	評価				学習方略
						C	B	A	S	
1	バイタルサインの測定	意識レベルの見方		3	目的・必要物品・方法・注意事項が言え、実施できる					G
		麻痺の見方								
		瞳孔所見の見方								
		CVP測定		3	目的・必要物品・方法・注意事項が言え、実施できる					H/G
	身体	体重	スケールパッド使用の体重測定		安全に使用できる					G
2	排泄の援助	洗腸		3	目的・必要物品・方法・注意事項が言え、安全に実施できる					H/G
		ガス排気								
		特殊トイレ使用の介助								
3	ドレーン管理	脳室・脳槽ドレーン	シラスコン脳室ドレーン	設定・管理	6	目的・必要物品・準備・方法・注意事項が言え、基準にそって安全に実施・管理できる				G
			脳槽ドレーン	搬送方法						
			脳槽還流	準備						
		皮下・硬膜外・硬膜下ドレーン (ハコドレーンパック)	設定・管理	最終						
		ルンバルドレーン	還流表の記載	最終						
			設定・管理							
4	術前・術後の看護	開頭術	血腫除去術	術前の準備	6	目的・必要物品・準備・方法・注意事項が言え、基準にそって安全に実施・管理できる				G
			腫瘍摘出術	術後の観察・管理						
		V-Pシャント造設術	術前の準備							
		術後の観察・管理								
		穿頭ドレーン (慢性硬膜下血腫)	術前の準備							
		術後の観察・管理								
		経蝶形骨洞的腫瘍摘出術	術前の準備	最終						
		術後の観察・管理	最終							
開頭クリッピング術 (脳動脈瘤)	術前の準備	最終	正常と異常の判断がつけられる							
術後の観察・管理	最終									
頭蓋形成術	術前の準備	最終								
	術後の観察・管理	最終								
5	治療	放射線療法	治療中の観察・指導	6	目的・方法・注意事項が言え、副作用を予測した看護ができる					G
			副作用を予測した看護	6						
		化学療法	指示の受けかた	6						
			投与中の看護	6						
	抗癌剤の取り扱い	6	目的・方法・注意事項が言え、適切に実施できる。						G	
	副作用を予測した看護	6	また副作用を予測した看護ができる							
6	処置	気管内挿管	気管内挿管の介助	最終	目的・適応・必要物品・準備・方法が言え、安全に確実に管理できる					H/G
			気管内挿管中の管理	6						
		気管切開	気管切開の介助	最終						
			気管切開中の管理	3						
	カニューレ交換介助	最終								

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進度 のめ やす	達成基準	評価				学習方略
						C	B	A	S	
7	人工呼吸	レスピレーター	取り寄せ方	6	目的・適応・方法が言え、安全に管理できる					H/G
			設定準備・管理							
			フィルター・回路交換							
			記録用紙記入							
		JCR	使用方法	3	目的・適応・方法が言え、安全に実施できる					
8	その他	特殊浴槽取り扱い			目的・適応・方法が言え、安全に実施できる					G

7階東 専門領域チェックリスト (レベルI)

検査

看護・検査の場合 S=良い(安心して任せられる); A=普通(一人で安全に出来る)
B=努力を要する(助言を受けてできる); C=未体験

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進め のめ やす	達成基準	評価				学習方略
						C	B	A	S	
1	X線による検査	脳血管撮影	検査前の看護・準備	3	目的・必要物品・準備・ 方法・注意事項が言え、 基準に沿って安全に実 施・管理できる					G/I
			検査後の看護							
			クリティカルパス							
		V-Pシャント造影	終							
		脳槽シンチ		終						
2	内視鏡による検査	経食道心エコー		終						

技術チェックリスト 記入例

看護・検査の場合 S = 良い (安心して任せられる); A = 普通 (一人で安全に出来る)
B = 努力を要する (助言を受けてできる); C = 未体験

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習者の目的	達成基準	評価				学習方略
						C	B	A	S	
17	一般検査 室検査	検尿	検尿		目的・必要物品・準備・ 注意事項が言える			A	S	
			検便 <small>(手)</small>				A	S		
			尿比重 <small>(手)</small>				A	S		
			テストテープ <small>(手)</small>	C				S		
18	採血法	静脈採血 <small>(小)</small> <small>(未)</small>	静脈採血 <small>(小)</small> <small>(未)</small>		正常値・目的・必要物品・準備・ 注意事項が言える			A	S	
			動脈血採血の介助 <small>(手)</small> <small>(未)</small>	C						
			グルテストセンサー <small>(手)</small>				A			
19	細菌学的 検査 <small>(手)</small>	一般的注意	一般的注意		目的・必要物品・方法・ 注意事項が言える	C		A		
			痰培養 <small>(手)</small>				B	A		
			便培養	C			A			
			尿培養	C			A			
			血液培養 (動脈血・静脈血) <small>(分)</small> <small>(未)</small>	C			A			
20	X線による 検査 <small>(手)</small>	単純撮影 断層撮影	単純撮影		目的・必要物品・準備・ 掃室後・注意事項が言える	C		A		
			断層撮影	C			A			
			コンピュータ断層撮影 (CTスキャン)	C			A			
			胃・十二指腸透視・造影・追跡 <small>(分)</small> <small>(未)</small>	C			A			
21	MRI <small>(手)</small>	MRI (磁気共鳴映像法)	MRI (磁気共鳴映像法)		目的・必要物品・準備・ 掃室後・注意事項が言える		B		S	
			MRA <small>(分)</small> <small>(未)</small> <small>(未)</small>			B		S		
22	核医学検査 <small>(手)</small>	シンチグラフィ <small>(分)</small> <small>(未)</small> <small>(未)</small>	シンチグラフィ <small>(分)</small> <small>(未)</small> <small>(未)</small>			C	B	A		
23	生理学的 機能検査	心電図 (ECG)	心電図 (ECG)		目的・必要物品・準備・ 掃室後・注意事項が言える		B		S	G/I
			病室で看護婦が心電図 (12誘導) を取る <small>(未)</small>			C	B	A		
		ホルター心電図 <small>(手)</small> <small>(未)</small>				A	S			
		負荷心電図 <small>(手)</small> <small>(分)</small> <small>(未)</small> <small>(未)</small>		C		A				
		超音波診断法 <small>(手)</small>	腹部エコー			B		S		
		超音波心臓図 (UCG) <small>(手)</small>		C			S			
		肺機能検査 <small>(手)</small> <small>(分)</small> <small>(未)</small> <small>(未)</small>		C		A				
24	内視鏡検査 <small>(手)</small> <small>(分)</small> <small>(未)</small> <small>(未)</small>	気管支ファイバースコープ	気管支ファイバースコープ		目的・必要物品・準備・ 掃室後・注意事項が言える	C		A		
			食道ファイバースコープ	C			A			
			胃・十二指腸ファイバースコープ	C			A			
			大腸ファイバースコープ	C			A			
25	病理組織 検査 <small>(手)</small> <small>(分)</small> <small>(未)</small> <small>(小)</small> <small>(未)</small>	胃生検	胃生検		目的・必要物品・準備・ 掃室後・注意事項が言える	C		A		
			肝生検	C						
			腎生検	C		B	A			
			肺生検	経気管支的肺生検 (TBLB)		未				
26	透析 <small>(手)</small> <small>(分)</small> <small>(未)</small> <small>(小)</small> <small>(未)</small>	血液透析	透析前後の看護 (入院透析の場合)		必要物品・透析前・透析後・ 注意事項が言える		B		S	H

番号	カテゴリー	大項目	小項目	学習 進め の やす	達成基準	評価			学習方略
						B	A	S	
44	関連各科 の場所と 連携		書店		患者様に、各病棟及び 健康棟の場所と診療科 の説明が出来る		A		入院快適ノ ート/入院案 内/ 外来の案内/ 病棟配布案 内図/K
			キャッシュコーナー				A		
			郵便ポスト				A		
			輸血部				A		
			サプライ				A		
			中央器材室				A		
			栄養課				A		
			薬剤部				A		
					物品・食事・薬品の受 け取りが出来る				

評価者から申請者へのワンポイントアドバイス

苦手と感じながらも少しずつ克服し努力できている。
 ファジカルアセスメント研修も受講しているため、今後「石井修」などで
 知識・技術の研鑽をばかればよいと思われる。

評価者から申請者へのワンポイントアドバイス

最初は、未経験のことも多く、病態についての理解、実践が弱く
 印象があったが、後に、場々により、多くのことを経験した印象
 がある。当病棟では珍しい処置、検査ありは、積極的に
 介入していくことで、更に、知識、技術の範囲を増やしてほしい。

評価者から申請者へのワンポイントアドバイス

未経験項目も増やして経験を増やせる軌跡がうかがえます。
 管理のフェムリストについて So 項目を増やせるように、各種マニュアルを再度見直しみて
 下さい。